

# 総選挙 下島良一氏 大健闘 小選挙区碧南市で過去最高票

年月日	得票数	候補者
平成5年7月18日	1,976	大村義則
平成8年10月20日	2,506	高林 誠
平成12年6月25日	2,117	宮川金彦
平成15年11月9日	1,552	高林 誠
平成17年9月11日	1,823	中村 健
平成21年8月30日		立候補なし
平成24年12月16日	1,805	宮地 勲
平成26年12月14日	2,433	宮地 勲
平成29年10月22日	3,448	下島良一

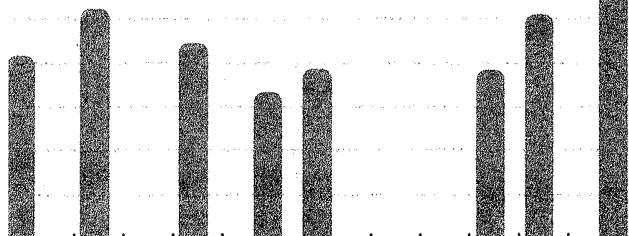
全国 67 の小選挙区で予定候補者を降ろす決断を行い、多くのところで自主的支援を行いました。

今回の総選挙で日本共産党は、市民と野党の共闘を成功させることを、大方針にすえて奮闘してきました。日本共産党、立憲民主党、社民党の3野党が、市民連合と7項目の政策合意を結び、協力・連携して選挙をたたかいました。総選挙直前に、民進党が希望の党へ合流するという重大な逆流が生まれたもとも、市民と野党の共闘を揺るがず断固として追求しました。共闘勢力の一本化のために、

10月22日投票が行われた総選挙で、日本共産党は、小選挙区では、沖縄1区で赤嶺政賢候補の当選をかちとりました。「オール沖縄」のみなさんの力を総結集した結果であり、大きな勝利です。比例代表選挙では、前回獲得した20議席(606万票、11.37%)から、11議席(440万票、7.91%)への後退となりました。たいへんに残念な結果です。今回の総選挙で日本共産党は、市民と野党の共闘を成功させることを、大方針にすえて奮闘してきました。日本共産党、立憲民主党、社民党の3野党が、市民連合と7項目の政策合意を結び、協力・連携して選挙をたたかいました。総選挙直前に、民進党が希望の党へ合流するという重大な逆流が生まれたもとも、市民と野党の共闘を揺るがず断固として追求しました。共闘勢力の一本化のために、

この決断が、共闘勢力が全体として議席を伸ばすうえで、その貢献となったことは、選挙結果がはつきりと示しています。今回の対応は、安倍政権の暴走政治を止め、日本の政治に民主主義を取り戻すという大局にたつた対応であり、大義にたつた行動であったと確信するものです。

## 野党共闘に献身・共産党



5市の総選挙結果と前回比

区分	小選挙区 (票・%)			比例 (票・%)		
	2017年得票	得票率	2014年比増減	2017年得票	得票率	2014年比
碧南市	3,448	10.88	1,015	1,887	5.95	-277
刈谷市	5,886	8.12	669	3,638	5.00	-1,171
安城市	6,026	6.71	667	3,779	4.20	-1,494
知立市	2,749	8.57	39	1,893	5.80	-859
高浜市	1,480	7.54	-76	972	4.95	-385
合計	19,589	7.97	2,304	12,169	4.94	-4,180

市で共産党得票過去最高  
小選挙区では碧南市で下島良一13区候補が3,448票得票で。過去最高票を得ました。市民のみなさんから、多くのご声援ご支援をお寄せいただきました。「憲法は守れねば」「消費税10%止めて」の切実な思いが伝わる結果です。

## 市で共産党得票過去最高

10月25日、自治体キャラバンが来碧。愛知県医療介護福祉労働組合副執行委員長の辛島元彦さん保険医協会事務局次長日下紀生さんはじめ地元碧南の市民団体が参加しました。市側は課長9人が対応していただきました。事前の自治体アンケートと、まとめの冊子をもとに、県下の状況と碧南市の現状を比較し、改善を求めました。確定申告時期が迫る中、介護1以上の障がい認定申請用紙が送られていないこと。高齢者肺炎球菌ワクチン、おたふく、インフルエンザ、ロタウイルスなど任意ワクチン接種。滞納整理マニュアル。介護度1・2の特養ホーム入所要望の実態把握。就学援助入学準備金の3月までの支給など、他自治体がやっているのに、碧南市がやっていないと指摘されました。

## 自治体キャラバン来碧

国保・介護保険料、就学援助、給食無料化、保育、ワクチンなど要求

## 12月議会に陳情提出

要請項目は、12月議会に陳情書をして提出されました。県下54自治体すべて、訪問し議会への陳情が出されます。県民市民の要求に議会がどのような対応をするのが、注目されます。



# 経済建設委員会視察報告

## 磯貝明彦

―東京都新宿区、東村山市、栃木県鹿沼市―  
 10月18日～20日まで、経済建設委員として行政視察に行ってきたので報告します。

### 地域猫活動支援事業 東京都東村山市

「地域猫活動支援事業」は猫に関する問題が社会問題化し市長へのメールや、市民からの苦情・相談が増加。地域猫活動に取り組んでいるボランティア団体から、不妊・去勢手術に対する補助制度創設の要望があったことから「住環境保全対策」として地域猫活動支援事業を「環境・住宅課」が行うことになりました。

地域猫活動とは「飼い主のいない猫」を不要なものとして排除するのではなく、地域の特性・住民の意志を踏まえ理解と協力のもと活動している。支援事業としてするボランティア団体を支援する事業のこととして、不妊・去勢手術費の一部補助、捕獲器の貸与、事業の広報等を行っています。平成29年度予算で63万7千円。不妊・去勢手術補助金は45万円（不妊手術5千円/件で60件分、去勢手術3千円/件で50件分）です。東京都の「医療保険政策区市町村包括補助金」の中に「飼い主のいない猫対策（補助率1/2）」があり31万8千円を得ています。担当所管は事業費として金額は少ないにも関わらず効果は大きいと言っている。

支援事業を行って2年。当初、市内32か所43名が現在ボランティア団体29団体、総勢97名が市内13町全て71か所展開されています。

市の事業・東京都からの補助金を使っているので市民から信頼されています。

碧南市においても、猫に起因する問題が多くあり、市の支援事業が必要であることを実感しました。

### まちの駅「新鹿沼宿」整備事業

#### 栃木県鹿沼市

10月19日は鹿沼市。中心市街地の大型店舗、銀行、大



規模商店などが撤退し跡地利用のため平成17年4月に中心市街地新拠点整備計画が策定されました。中心市街地に「まちの駅新・鹿沼宿」がつくられ本館・物産館・駐車場・公衆トイレ・広場等があります。

民間施設（商店など）に「まちの駅」を70設置し条件にトイレ利用を位置付けています。

「まちの駅」とは出会いと情報が得られる場所です。まちの案内人もいます。

道の駅との違いは、設置主体、設置場所に制限がないこと、設置・運営に殆ど費用はかかりません。

鹿沼市は、伝統的なユネスコ文化遺産に登録されている彫刻屋台（山車）町内ごとに所有しています。全27台のうち7台常設展示をしています。

### 全国初、歩道にカフェ

#### 新宿区

新宿区と新宿駅前商店街振興組合は、2012年、新宿モア4番街（新宿3丁目）に道路上では全国で初めての「道路を活用したオープンカフェ」を常時開設。

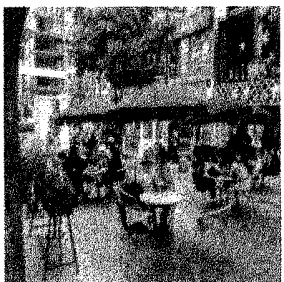
新宿モア4番街は、新宿通りと靖国通りの間にあるケヤキ並木が広がる石畳の区道。この通りはかつて、違法駐車や放置自転車、不法投棄されたごみ等があふれ、街のにぎわいを失い、新宿駅東口の玄関口としてふさわしい環境が損なわれていた。

道路環境を改善し、街のにぎわいの創出を目指して、新宿区と新宿駅前商店街振興組合は、平成17年10月から24年7月まで社会実験として、新宿モア4番街の公道上にオープンカフェを開設。放置自転車等があふれていた通りは、パラソルやテーブル・椅子を並べた喫茶スペースを設置することで、新宿を訪れる買い物客等の憩いの場に生まれ変わった。都市再生特別措置法等が改正され、「街のに

ぎわい創出」を目的とした道路上への食事施設の設置が可能となり、法的整備が整ったことを活用し現在、2つの店舗が歩道内に建築されて時間帯で歩行者道路として営業されている。

### 日本共産党の当選者

比例 11名  
 小選挙区 1名  
 オール沖縄 3名  
 本気で安倍内閣たおす  
 野党共闘にひきつづき  
 がんばります。

### 日本共産党碧南市議団

--	--	--

山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
 ☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
 三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を